



日本の戯曲研修セミナー - in大阪2023

川口一郎 二十六番館 を読む

川口一郎

1900年、東京生まれ。1923年に渡米し、ニューヨークのコロンビア大学で演劇を学ぶ。1928年に帰国し、1932年、雑誌「劇作」に『二十六番館』を発表、岸田國士に推賞される。同年、築地座第6回公演として『二十六番館』が上演され、文芸部員として築地座に加入。

1937年、文学座創設に関わり、演出部主任となる。以後『島』『田宮のイメージ』などの戯曲執筆のほか、『ヘッダ・ガブラー』や『欲望という名の電車』などの演出、劇評、エッセイ執筆、翻訳など活動は多岐にわたる。

企画概要

1日目の俳優によるリーディング、2日目の研究者によるレクチャーとディスカッションを経て、3日目にディスカッションパネラーの若手演出家が「もし自分がこの戯曲を演出するとしたらこうする」という演出プランのプレゼンテーションを行い、その後ファシリテーターを交えてのシンポジウムを行います。視聴参加者は会場に来場しての対面式、またはZOOMを使ってのオンライン方式で、戯曲から演出プランが立ち上がる過程を見、質疑応答などを通じて創作方法を学び、人材育成、演劇文化の促進を図ります。

日本の戯曲研修セミナーとは

日本の近代戯曲の持つ価値を再発見することを目的に、2010年より『近代戯曲研修セミナー』の名称で実施され、2018年からは戦後の作家、作品も取り上げる『日本の戯曲研修セミナー』として再始動しました。今回の企画では、川口一郎の『二十六番館』を取り上げます。戯曲の読解や演出方法を考える、誰でも参加できる開かれた企画です。

2023年9月

15日[金] 18:30~21:30

俳優によるリーディングと
ディスカッション

リーディング出演者

山下あかり(MC企画)/趙清香/
七井悠(劇団飛び道具)/北村守(スクエア)
木嶋茂雄/杉江美生(8.22企画)/辻登志夫
三原和枝(劇団未来)/植村早智子

16日[土] 14:00~17:00

研究者によるレクチャーと
ディスカッション

研究者プロフィール

由紀草一

昭和29(1954)年茨城県出身。早稲田大学第一文学部卒、同大学院修士課程修了。元茨城県公立学校教諭。共著に『岸田國士の世界』(2010年)。日本演劇学会紀要論文に「つかこうへいと『歴史』」(2003)「渡辺えり子の八十年代」(2005)「待つ女のドラマツルギー」(2007)など。他に単著として『思想以前』(1999)『団塊の世代とは何だったのか』(2003)『軟弱者の戦争論』(2006)などがある。『20世紀の戯曲1~3』(1998年~2005年)では執筆者の一人として、福田恆存、安部公房、三好十郎、別役実、川口一郎らの戯曲について論じている。

17日[日] 14:00~17:00

パネラー演出家による演出プランの
プレゼンテーションとシンポジウム

ディスカッションパネラー演出家

泉宗良 (うさぎの喘ぎ)

劇作家・演出家。1996年生まれ。大学在学中にうさぎの喘ぎ旗揚げ。観ているときに心で感じることで頭で考えることに価値をきたすような作品を目指している。現在、心斎橋 ウイングフィールドスタッフ。



中川真一 (遊劇舞台二月病)

劇作家・演出家。1987年生まれ。近畿大学文化会演劇部霸王樹座に入学し脚本を書き始める。大学を卒業し、遊劇舞台二月病を旗揚げ。事件や出来事を自身に落とし込み、類似性や相違点から世間の正当性を問う作品づくりを目指している。2018年に『Round』が、2019年に『Delete』がOMS戯曲賞にノミネートされる。2021年には令和3年度次世代応援企画break a leg に選出される。



古後七海 (万博設計 所属/にほひ 主宰)

演出家・劇作家。兵庫県立伊丹高等学校演劇部出身。伊丹想流劇塾第1期卒業。2019年に万博設計09『リボルバー』に演出助手として参加。2020年より入団。2021年にプロデュース団体ににほひを旗揚げ。



ファシリテーター：川口典成 (ドナルカ・パッカーン)

司会：山口浩章

視聴参加者募集

ご来場またはZOOMでの参加をお選びいただけます。

参加費 1,000円 (3日間通し)

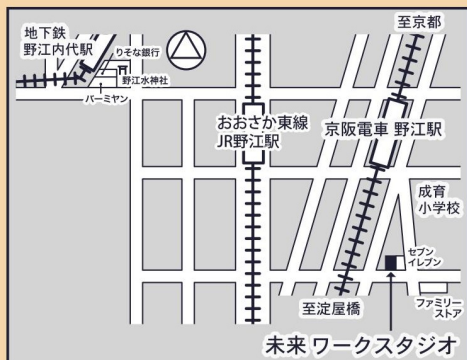
ご来場での参加は席数が埋まり次第締め切らせていただきます。日本演出者協会会員は無料でご参加いただけます。

参加お申し込み方法

オンラインチケットシステム「Peatix」からご予約下さい。

<https://gikyokuosaka2023.peatix.com>

上記のシステムがご利用できない方は・お名前・ご連絡先(メール・電話)を明記の上メールにてお申し込み後、返信メールに記載の振込先へご入金ください。日本演出者協会会員は無料でご参加いただけますので、「協会員」とご明記ください。申し込みのめ切9/14(木)。



会場

劇団未来ワークスタジオ

〒536-0007 大阪府大阪市城東区成育1丁目4-25

日本演出者協会は、ハラスメント防止に努めています。参加のお申込みをされる前に、必ずこちらの「日本演出者協会事業におけるハラスメント防止ガイドライン」をご確認ください。
https://www.jda.jp/archive/docs/Harassment%20prevention_0802

